PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

2002-318707

(43) Date of publication of application: 31.10.2002

(51)Int.CI.

G06F 11/28 G06F 9/445 G06F 15/00 G06F 17/30 G06F 17/60

(21)Application number: 2001-124880

(71)Applicant: NEC SOFT LTD

(22)Date of filing:

23.04.2001

(72)Inventor: MATSUMOTO NAOKI

TOYOSHIMA HIDEO

(54) SYSTEM AND METHOD FOR PROVIDING CORRECTION OF PROGRAM AND SECURITY INFORMATION, INFORMATION MANAGING SYSTEM AND PROGRAM THEREFOR

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a managing system for hardware and software, with which system support to a user can be smoothly and exactly executed. SOLUTION: In the system for providing correction of program and security information, with which the correction/security information of the program of hardware and software is collected and the collected information is classified for each producer and disclosed on the Internet, this system is provided with the information managing means equipped with a generating means S11 for facility information for generating the facility information of hardware and software for each user by receiving the hardware and software information, which is used by a user, from each of users and a generating means S12 for correction/security information of program for generating the correction/security information of a program for each user facility by receiving the correction/ security information generated corresponding to the facility of

each of users from the correction/security information providing system for program and an information disclosing means S13 for disclosing the correction information.

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-318707 (P2002-318707A)

(43)公開日 平成14年10月31日(2002.10.31)

(51) Int.Cl. ⁷		識別記号		FΙ			Ť	-73-ト*(参考)
G06F	11/28	330		G 0 6	F 11/28		330C	5 B 0 4 2
	9/445				15/00		330A	5B075
	15/00	3 3 0			17/30		170Z	5B076
	17/30	170			17/60		302E	5 B O 8 5
	17/60	302					502	
			審查請求	有	情求項の数 9	OL	(全 9 頁)	最終頁に続く

(21) 出願番号 特臘2001-124880(P2001-124880)

(22) 出顧日 平成13年4月23日(2001.4.23)

(71)出職人 000232092

エヌイーシーソフト株式会社

東京都江東区新木場一丁目18番6号

(72)発明者 松元 直樹

東京都江東区新木場一丁目18番6号 エヌ

イーシーソフト株式会社内

(72)発明者 豊嶋 英生

東京都江東区新木場一丁目18番6号 エヌ

イーシーソフト株式会社内

(74)代理人 100070530

弁理士 畑 泰之

最終頁に続く

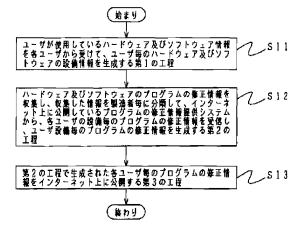
(54) 【発明の名称】 プログラムの修正・セキュリティ情報の提供システムと提供方法、情報管理システム及びそのプログラム

(57)【要約】

(修正有)

【課題】 ユーザへのシステムサポートを円滑且つ的確に実施することを可能にしたハードウエア及びソフトウエアの管理システムを提供する。

【解決手段】 ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セキュリティ情報を収集し、収集した情報を製造者毎に分類して、インターネット上に公開するプログラムの修正・セキュリティ情報提供システムと、ユーザが使用しているハードウエア及びソフトウエア及びソフトウエア及びソフトウエア及びソフトウエア及びソフトウエア及びソフトウエア及びソフトウエア及びソフトウエア及びソフトウエア及びソフトウエア及びソフトウエアの設備情報を生成する設備情報の生成手段S11と、生成された各ユーザの設備に対応した修正・セキュリティ情報を前記プログラムの修正・セキュリティ情報を生成するプログラムの修正・セキュリティ情報の生成手段S12とを備えた情報管理システムと、修正情報を公開する情報公開手段S13を備える。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ハードウエア及びソフトウエアのプログ ラムの修正・セキュリティ情報を提供するプログラムの 修正・セキュリティ情報の提供システムであって、

ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セ キュリティ情報を収集するプログラムの修正・セキュリ ティ情報収集手段と、前記プログラムの修正・セキュリ ティ情報収集手段で収集した情報を製造者毎に分類する 情報分類手段と、前記情報分類手段で分類した情報をイ ンターネット上に公開する情報公開手段とを備えたこと 10 を特徴とするプログラムの修正・セキュリティ情報の提 供システム。

【請求項2】 ハードウエア及びソフトウエアの管理シ ステムであって、

ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セ キュリティ情報を収集し、収集した情報を製造者毎に分 類して、インターネット上に公開するプログラムの修正 ・セキュリティ情報提供システムと、

ユーザが使用しているハードウエア及びソフトウエア情 報を各ユーザから受けて、ユーザ毎のハードウエア及び 20 ソフトウエアの設備情報を生成する設備情報の生成手段 と、前記設備情報の生成手段で生成された各ユーザの設 備に対応したプログラムの修正・セキュリティ情報を前 記プログラムの修正・セキュリティ情報提供システムか ら受信し、ユーザ設備毎のプログラムの修正・セキュリ ティ情報を生成するプログラムの修正・セキュリティ情 報の生成手段と、前記プログラムの修正・セキュリティ 情報の生成手段で生成された各ユーザ設備毎のプログラ ムの修正・セキュリティ情報をインターネット上に公開 する情報公開手段とを備えた情報管理システムと、 で構成したことを特徴とするハードウエア及びソフトウ

【請求項3】 前記情報管理システムは、前記各ユーザ から受信したハードウエア及びソフトウエアのプログラ ムの修正実施状況に基づき、各設備のプログラムの修正 実施状況を調査するためのプログラムの修正実施状況の 調査手段を更に設けたことを特徴とする請求項2記載の ハードウエア及びソフトウエアの管理システム。

エアの管理システム。

【請求項4】 ハードウエア及びソフトウエアのプログ ラムの修正・セキュリティ情報を提供する方法であっ て、

ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セ キュリティ情報を収集する第1の工程と、

前記第1の工程で収集した情報を製造者毎に分類する第 2の工程と、

前記第2の工程で分類した情報をインターネット上に公 開する第3の工程と、

からなることを特徴とするプログラムの修正・セキュリ ティ情報の提供方法。

【請求項5】 ハードウエア及びソフトウエアの管理方 50 ソフトウエアのプログラムの修正実施状況に基づき、各

法であって、

ユーザが使用しているハードウエア及びソフトウエア情 報を各ユーザから受けて、ユーザ毎のハードウエア及び ソフトウエアの設備情報を生成する第1の工程と、

ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セ キュリティ情報を収集し、収集した情報を製造者毎に分 類して、インターネット上に公開しているプログラムの 修正・セキュリティ情報提供システムから、各ユーザの 設備毎のプログラムの修正・セキュリティ情報を受信 し、ユーザ設備毎のプログラムの修正・セキュリティ情 報を生成する第2の工程と、

前記第2の工程で生成された各ユーザ毎のプログラムの 修正・セキュリティ情報をインターネット上に公開する 第3の工程と、

からなることを特徴とするハードウエア及びソフトウエ アの管理方法。

【請求項6】 各ユーザから受信したハードウエア及び ソフトウエアのプログラムの修正実施状況に基づき、各 設備のプログラムの修正実施状況を調査する第4の工程 を更に設けたことを特徴とする請求項5記載のハードウ エア及びソフトウエアの管理方法。

【請求項7】 ハードウエア及びソフトウエアのプログ ラムの修正・セキュリティ情報を提供するプログラムの 修正・セキュリティ情報提供システム用のコンピュータ プログラムであって、

ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セ キュリティ情報を収集する第1の手順と、

前記第1の手順で収集した情報を製造者毎に分類する第 2の手順と、

前記第2の手順で分類した情報をインターネット上に公 30 開する第3の手順と、

を実行させるためのコンピュータプログラム。

【請求項8】 ハードウエア及びソフトウエアの管理シ ステム用のコンピュータプログラムであって、

ユーザが使用しているハードウエア及びソフトウエア情 報を各ユーザから受けて、ユーザ毎のハードウエア及び ソフトウエアの設備情報を生成する第1の手順と、

ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セ キュリティ情報を収集し、収集した情報を製造者毎に分 40 類して、インターネット上に公開しているプログラムの 修正・セキュリティ情報提供システムから、各ユーザの 設備毎のプログラムの修正・セキュリティ情報を受信 し、ユーザ設備毎のプログラムの修正・セキュリティ情 報を生成する第2の手順と、

前記第2の手順で生成された各ユーザ毎のプログラムの 修正・セキュリティ情報をインターネット上に公開する 第3の手順と、

を実行させるためのコンピュータプログラム。

【請求項9】 各ユーザから受信したハードウエア及び

1

3

設備のプログラムの修正実施状況を調査する第4の手順を更に設けたことを特徴とする請求項8記載のコンピュータプログラム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、プログラムの修正・セキュリティ情報の提供システムと提供方法、情報管理システムと管理方法に係わり、特に、プログラムの修正情報やセキュリティ情報を収集し、確実に当該装置のメインテナンスを行えるようにしたプログラムの修正・10セキュリティ情報の提供システムと提供方法、情報管理システムと管理方法に関する。

[0002]

【従来の技術】従来から、コンピュータのハードウェアやソフトウェアの保守のために、製品毎の障害情報やセキュリティ情報を常に収集し、必要な対策を講じている。しかし、このような情報の収集は、製造元への直接問合せやインターネットなどで情報をユーザが個別に調査し、対策を実施していた。

【0003】具体的には、ユーザは、まず自社のコンピ 20 ュータ設備をハードウェア毎の製造者別一覧を作成し、 更に、ハードウェア毎に使用されているソフトウェアの 製造者別一覧を作成する。

【0004】そして、ハードウェア、ソフトウェア毎の各製品毎のパッチやセキュリティ情報を収集して、収集した情報が、実際に必要な対策か否かを検討した後、個々のハードウェアとソフトウェアに対策を施している。【0005】しかし、実際にユーザが使用しているコンピュータ設備の調査を実施することは簡単でなく、更に、使用しているハードウェア、ソフトウェアへのパッチ情報やセキュリティ情報を製造者毎に調査し、対策を実施することは、かなりの時間と労力を必要とし、容易でない。即ち、製造元のパッチ情報やセキュリティ情報を収集することができたとしても、その情報が自社の使用製品のバージョンに適合しているか、又、必要な対策なのかを判断するのは容易ではなく、従って、保守作業が完全に行われずに、障害が発生するという問題があった。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】本発明の目的は、上記 40 した従来技術の欠点を改良し、特に、システマティック に障害情報やセキュリティ情報を収集し、しかも、収集 した情報から必要な情報を容易に抽出できるようにする ことで、使用しているハードウエアやソフトウエアを常 に最良の状態に保守することを可能にした新規なプログラムの修正・セキュリティ情報の提供システムと提供方法、情報管理システムと管理方法及びそのプログラムを 提供するものである。

[0007]

【課題を解決するための手段】本発明は上記した目的を 50 トウエアの管理方法であって、ユーザが使用しているハ

達成するため、基本的には、以下に記載されたような技 術構成を採用するものである。

【0008】即ち、本発明に係わるプログラムの修正・セキュリティ情報の提供システムは、ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セキュリティ情報を提供するプログラムの修正・セキュリティ情報の提供システムであって、ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セキュリティ情報を収集するプログラムの修正・セキュリティ情報収集手段と、前記プログラムの修正・セキュリティ情報収集手段で収集した情報を製造者毎に分類する情報分類手段と、前記情報分類手段で分類した情報をインターネット上に公開する情報公開手段とを備えたことを特徴とするものである。

【0009】又、本発明に係わるハードウエアやソフト ウエアの管理システムの第1態様は、ハードウエア及び ソフトウエアの管理システムであって、ハードウエア及 びソフトウエアのプログラムの修正・セキュリティ情報 を収集し、収集した情報を製造者毎に分類して、インタ ーネット上に公開するプログラムの修正・セキュリティ 情報提供システムと、ユーザが使用しているハードウエ ア及びソフトウエア情報を各ユーザから受けて、ユーザ 毎のハードウエア及びソフトウエアの設備情報を生成す る設備情報の生成手段と、前記設備情報の生成手段で生 成された各ユーザの設備に対応したプログラムの修正・ セキュリティ情報を前記プログラムの修正・セキュリテ ィ情報提供システムから受信し、ユーザ設備毎のプログ ラムの修正・セキュリティ情報を生成するプログラムの 修正・セキュリティ情報の生成手段と、前記プログラム の修正・セキュリティ情報の生成手段で生成された各ユ ーザ設備毎のプログラムの修正・セキュリティ情報をイ ンターネット上に公開する情報公開手段とを備えた情報 管理システムと、で構成したことを特徴とするものであ り、叉、第2態様は、前記情報管理システムは、前記各 ユーザから受信したハードウエア及びソフトウエアのプ ログラムの修正実施状況に基づき、各設備のプログラム の修正実施状況を調査するためのプログラムの修正実施 状況の調査手段を更に設けたことを特徴とするものであ

【0010】又、本発明に係わるプログラムの修正・セキュリティ情報の提供方法の態様は、ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セキュリティ情報を提供する方法であって、ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セキュリティ情報を収集する第1の工程と、前記第1の工程で収集した情報を製造者毎に分類する第2の工程と、前記第2の工程で分類した情報をインターネット上に公開する第3の工程と、からなることを特徴とするものである。

【0011】又、本発明に係わるハードウエアやソフトウエアの管理方法の第1態様は、ハードウエア及びソフトウエアの管理方法であって、ユーザが使用しているハ

5

ードウエア及びソフトウエア情報を各ユーザから受け て、ユーザ毎のハードウエア及びソフトウエアの設備情 報を生成する第1の工程と、ハードウエア及びソフトウ エアのプログラムの修正・セキュリティ情報を収集し、 収集した情報を製造者毎に分類して、インターネット上 に公開しているプログラムの修正・セキュリティ情報提 供システムから、各ユーザの設備毎のプログラムの修正 ・セキュリティ情報を受信し、ユーザ設備毎のプログラ ムの修正・セキュリティ情報を生成する第2の工程と、 前記第2の工程で生成された各ユーザ毎のプログラムの 10 修正・セキュリティ情報をインターネット上に公開する 第3の工程と、からなることを特徴とするものであり、 叉、第2態様は、各ユーザから受信したハードウエア及 びソフトウエアのプログラムの修正実施状況に基づき、 各設備のプログラムの修正実施状況を調査する第4の工 程を更に設けたことを特徴とするものである。

【0012】又、本発明に係わるコンピュータプログラ ムの第1態様は、ハードウエア及びソフトウエアのプロ グラムの修正・セキュリティ情報を提供するプログラム の修正・セキュリティ情報提供システム用のコンピュー 20 タプログラムであって、ハードウエア及びソフトウエア のプログラムの修正・セキュリティ情報を収集する第1 の手順と、前記第1の手順で収集した情報を製造者毎に 分類する第2の手順と、前記第2の手順で分類した情報 をインターネット上に公開する第3の手順と、を実行さ せるためのコンピュータプログラムであり、叉、第2態 様は、ハードウエア及びソフトウエアの管理システム用 のコンピュータプログラムであって、ユーザが使用して いるハードウエア及びソフトウエア情報を各ユーザから 受けて、ユーザ毎のハードウエア及びソフトウエアの設 30 備情報を生成する第1の手順と、ハードウエア及びソフ トウエアのプログラムの修正・セキュリティ情報を収集 し、収集した情報を製造者毎に分類して、インターネッ ト上に公開しているプログラムの修正・セキュリティ情 報提供システムから、各ユーザの設備毎のプログラムの 修正・セキュリティ情報を受信し、ユーザ設備毎のプロ グラムの修正・セキュリティ情報を生成する第2の手順 と、前記第2の手順で生成された各ユーザ毎のプログラ ムの修正・セキュリティ情報をインターネット上に公開 する第3の手順と、を実行させるためのコンピュータプ 40 ログラムであり、叉、第3態様は、各ユーザから受信し たハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正実 施状況に基づき、各設備のプログラムの修正実施状況を 調査する第4の手順を更に設けたことを特徴とするコン ピュータプログラムである。

[0013]

【発明の実施の形態】本発明は、ハードウェア/ソフト フトウエア情報を各ユーザから受けて、ユーザ毎のハーウェア製造元のプログラムの修正情報(以降、パッチと ドウエア及びソフトウエアの設備情報を生成する設備情いう)やセキュリティ情報を一ヶ所に集約し、ユーザの 報の生成手段(ステップS11)と、前記設備情報の生コンピュータ設備に合致したパッチやセキュリティ情報 50 成手段で生成された各ユーザの設備に対応したプログラ

を提供するものである。

【0014】なお、セキュリティ情報とは、具体的には、ハードウェア/ソフトウェアの脆弱性に対応するための対策情報や外部攻撃等に対する対策情報である。

【0015】図1において、パッチ・セキュリティ配信システム10は、多数の製造者の発信するパッチ・セキュリティ情報を一つのシステムに統合し、集約する。また、ユーザのコンピュータ設備の購入、メインテナンス状況、廃棄までを一元管理する資産管理システム30では、ユーザの所持するハードウェア/ソフトウェア毎のパッチ・セキュリティ情報を、前記したパッチ・セキュリティ配信システム10から収集し、ユーザ別パッチ・セキュリティ情報を生成する。ユーザは、前記資産管理システム30が生成したユーザ別パッチ・セキュリティ情報に基づき、ユーザのコンピュータ設備への対策を実施する。

【0016】このようにして、本発明では、パッチ・セキュリティシステム10と資産管理システム30との連携により、ユーザに必要なプログラムの修正・セキュリティ情報を提供することができるので、ユーザへのシステムサポートを円滑、且つ、的確に実施することができる。

[0017]

【実施例】以下に、本発明の具体例を図面を参照しなが ら詳細に説明する。

【0018】(第1の具体例)図2~図7は、本発明の第1の具体例の構造を示す図であって、これらの図には、ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セキュリティ情報を提供するプログラムの修正・セキュリティ情報の提供システムであって、ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セキュリティ情報を収集するプログラムの修正・セキュリティ情報収集手段(ステップS1)と、前記プログラムの修正・セキュリティ情報収集手段で収集した情報を製造者毎に分類手段で分類した情報をインターネット上に公開する情報分類手段で分類した情報をインターネット上に公開する情報分別手段で分類した情報をインターネット上に公開する情報公開手段(ステップS3)とを備えたことを特徴とするプログラムの修正・セキュリティシステムともいう)10が示されている。

【0019】更に、ハードウエア及びソフトウエアの管理システム30であって、ハードウエア及びソフトウエアのプログラムの修正・セキュリティ情報を収集し、収集した情報を製造者毎に分類して、インターネット上に公開するプログラムの修正・セキュリティ情報提供システム10と、ユーザが使用しているハードウエア及びソフトウエア情報を各ユーザから受けて、ユーザ毎のハードウエア及びソフトウエアの設備情報を生成する設備情報の生成手段(ステップS11)と、前記設備情報の生成手段で生成された各ユーザの設備に対応したプログラ

ムの修正・セキュリティ情報を前記プログラムの修正・ セキュリティ情報提供システム10から受信し、ユーザ 設備毎のプログラムの修正・セキュリティ情報を生成す るプログラムの修正・セキュリティ情報の生成手段(ス テップS12)と、前記プログラムの修正・セキュリテ ィ情報の生成手段で生成された各ユーザ設備毎のプログ ラムの修正・セキュリティ情報をインターネット上に公 開する情報公開手段(ステップS13)とを備えた情報 管理システム30とで構成したことを特徴とするハード ウエア及びソフトウエアの管理システムが示されてい

【0020】以下に、第1の具体例を更に詳細に説明す る。

【0021】図2を参照すると、本発明の第1の具体例 のシステムは、パッチ・セキュリティシステム10と、 製造者のパッチ・セキュリティ情報を発信する製造者パ ッチ・セキュリティ発信システム20と、ユーザのハー ドウエア及びソフトウエアを管理する資産管理システム 30と、ユーザ端末40と、これらを相互に接続するイ ンターネット等のネットワーク100とから構成されて 20 いる。

【0022】パッチ・セキュリティシステム10は、W WWサーバ等の情報処理装置により構成されている。こ のパッチ・セキュリティシステム10は、製造者パッチ ・セキュリティ発信システム20が、ネットワーク10 0上に提供している製品のパッチ・セキュリティ情報を 統合する情報集約サイトの機能を備えている。パッチ・ セキュリティ情報は、製造元の製品名称、バージョン、 障害情報、適用パッチ、回避手順等の情報である。

【0023】製造者パッチ・セキュリティ発信システム 30 20は、製造者(企業)により運用され、WWWサーバ 等の情報処理装置により構成されている。

【0024】又、資産管理システム30は、WWWサー バ等の情報処理装置により構成されている。この資産管 理システム30は、ユーザ端末40の各種ハードウェア /ソフトウェア設備の使用状況を管理している。資産管 理システム30は、資産管理ユーザ毎の設備状況に合致 したハードウェア/ソフトウェアのパッチ・セキュリテ ィ情報を、パッチ・セキュリティ配信システム10から 収集し、ユーザ毎にリストアップし、ユーザに公開して 40 いる。

【0025】又、ユーザ端末40は、パーソナルコンピ ュータ等の情報処理装置である。ユーザ端末40は、資 産管理システム30への設備情報の登録/更新と、資産 管理システム30が、パッチ・セキュリティ配信システ ム10から収集し、ユーザ設備毎に生成したパッチ・セ キュリティ情報を参照することで、ユーザ自身の設備の パッチを行い、セキュリティ対策を保守企業等へ依頼し 実施する。

例の動作について詳細に説明する。

【0027】なお、以降の説明では、ネットワーク10 0は、インターネットであるとする。

【0028】ユーザは、ユーザ端末40からユーザの設 備情報を登録する(ステップA30)。この情報を基 に、資産管理システム30は、ユーザ単位の設備情報を 作成する(ステップA31)。

【0029】製造者パッチ・セキュリティ発信システム 20は、製造者のパッチ・セキュリティ情報をWWWサ 10 ーバ等で公開する(ステップA1)。パッチ・セキュリ ティ配信システム10が、製造者パッチ・セキュリティ 発信システム20の製造者のパッチ・セキュリティ情報 にアクセスすることで(ステップA2)、パッチ・セキ ュリティ配信システム10は、必要な製造者のパッチ・ セキュリティ情報を収集し、収集したメインテナンス管 理情報をデータベース化して公開する。そして、資産管 理システム30が、パッチ・セキュリティ配信システム 10のユーザ毎のメインテナンス管理情報を参照できる ようにする。

【0030】図4は、パッチ・セキュリティ配信システ ム10が生成した製造社別の製品別のパッチ・セキュリ ティ情報のリストである。これを資産管理システム30 で参照する。

【0031】次に、資産管理システム30は、図5に示 すように、ユーザ毎の設備情報とパッチ・セキュリティ 配信システム10からのパッチ・セキュリティ情報とに 基づき、ユーザ設備別のパッチ・セキュリティ情報リス トを生成する(ステップA32)。

【0032】ユーザは、ユーザ端末40から資産管理シ ステム30のユーザ別のパッチ・セキュリティ情報リス トを参照することで(ステップA4)、ユーザは、自分 の設備に必要なパッチ・セキュリティ対策の実施を検討 する(ステップ A 5)。

【0033】ユーザ先にて実施したパッチ・セキュリテ ィ対策は、資産管理システム30のユーザ別のパッチセ キュリティ情報リストの施工日にチェックを入れること で、施工の有無を管理する。

【0034】(第2の具体例)次に、本発明の第2の具 体例について図2、図8、図9を参照して詳細に説明す

【0035】この第2の具体例では、資産管理システム 30において、ユーザ別のパッチ・セキュリティ情報リ ストが作成された後、そのリストを基に、ユーザ設備の パッチ・セキュリティ施工状況を調査するように構成し た点で第1の具体例と異なる。

【0036】したがって、第2の具体例の資産管理シス テム30では、ユーザの設備情報からパッチ・セキュリ ティ情報をリストアップするだけではなく、そのリスト からユーザ設備のパッチ・セキュリティ情報の施工状況 【0026】次に、図2~図5を参照して、第1の具体 50 を調査する機能を備えることで、ユーザへパッチ・セキ

10

ュリティ対策の実施要否を正確に通知することができる ように構成したものである。

【0037】第2の具体例のパッチ・セキュリティ配信 システム10では、製造者のパッチ・セキュリティ情報 をリンクするだけでなく、その個々の詳細な情報をリス トアップすることで、資産管理システム30が、パッチ ・セキュリティ対策の実施状況を詳細にトレースできる ように、ファイル情報まで細分化した情報が必要にな

【0038】次に、第2の具体例の動作について説明す 10

【0039】図8において、製造者パッチ・セキュリテ ィ発信システム20が、パッチ・セキュリティ情報を発 信し、パッチ・セキュリティ配信システム10が収集し たパッチ・セキュリティ情報を製造者別にまとめるまで の動作(ステップB1からB2)と、ユーザが、資産管 理システム30に設備情報を登録し、資産管理システム 30で、ユーザ毎の設備情報を整理・管理する動作(ス テップB40からB41)は、第1の具体例と同様であ

【0040】パッチ・セキュリティ配信システム10 は、製造者毎の製品別のパッチ・セキュリティ情報リス トから個々の内容を分析し、適用対象ファイルなどの情 報もデータベース化し、詳細なリストを作成する(ステ ップB3)。

【0041】次に、資産管理システム30は、ユーザ毎 の設備情報とパッチ・セキュリティ配信システム10の 情報とから、ユーザ別のパッチ・セキュリティ情報とそ の対象ファイル情報のリストを作成する(ステップB4

【0042】ユーザは、ユーザ端末40から資産管理シ ステム30のパッチ・セキュリティ状況調査を実施し (ステップB5)、実施結果に基づき、資産管理システ ム30は、ユーザ毎のパッチ・セキュリティ情報リスト の施工状況データを更新する(ステップB6)。

【0043】ユーザは、資産管理システム30のユーザ 別のパッチ・セキュリティ情報リストを参照し(ステッ プB7)、パッチ・セキュリティ状況調査の結果を参照

して、必要なパッチ・セキュリティ対策の実施を検討す る(ステップB8) ユーザ先にてパッチ・セキュリティ 対策を実施した後、再び、パッチ・セキュリティ状況調 査を実施することで施工状況データを更新する。

[0044]

【発明の効果】本発明は、上述のように構成したので、 以下のような効果を奏する。

【0045】第一の効果は、多種多様な製造者パッチ・ セキュリティ情報を、資産管理システム1箇所から受け られることである。

【0046】第二の効果は、製造者のパッチ・セキュリ ティ発信情報が、的確にユーザに伝わり、障害を的確に 排除することができる。

【0047】第三の効果は、パッチ・セキュリティ情報 が一元管理されるから、情報発信側と受信側のコンテン ツとが一致し、管理上のトラブルの発生を防止すること ができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態を示す図である。

【図2】本発明の全体の構成を示すブロック図である。

【図3】本発明の第1の具体例の各部の関係を示す図で

【図4】本発明のデータの一例を示す図である。

【図5】本発明のデータの一例を示す図である。

【図6】本発明のパッチ・セキュリティシステムの動作 を示すフローチャートである。

【図7】第1の具体例の資産管理システムの動作を示す フローチャートである。

【図8】本発明の第2の具体例の各部の関係を示す図で 30 ある。

【図9】第2の具体例の資産管理システムの動作を示す フローチャートである。

【符号の説明】

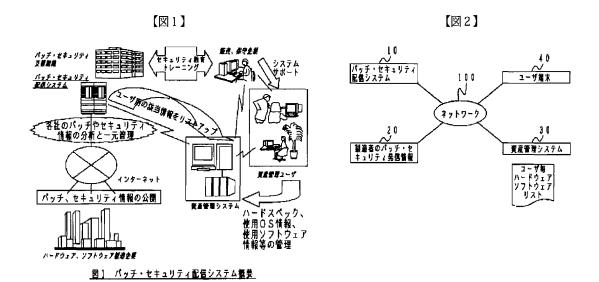
10 パッチ・セキュリティ配信システム

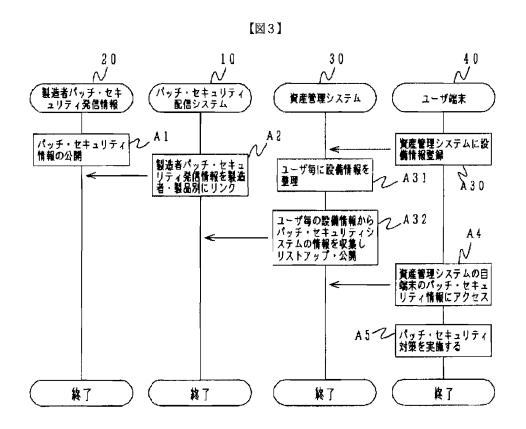
20 製造者のパッチ・セキュリティ発信システム

30 資産管理システム

40 ユーザ端末

100 インターネット



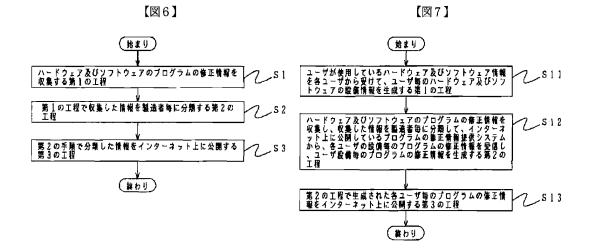


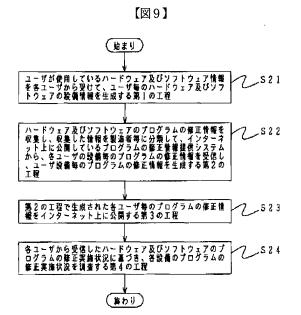
[図4]

【図5】

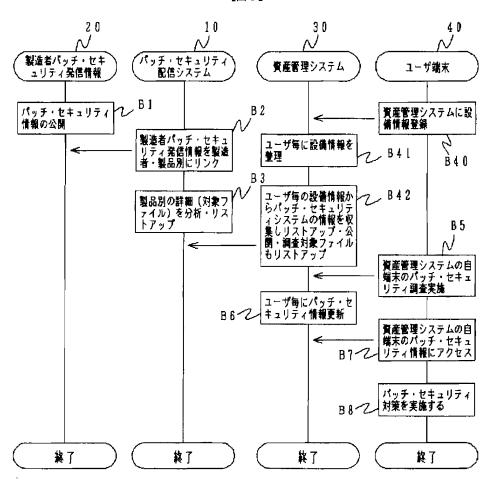
	L	_			
	「A製造社	酸 セキュリ	ティ情報」	2001年03月	月10日更新
	製品名	バージョン	パッチ情報		公開日
	ツール1	1.05	htip://a.com	sp/tool1	2000/10/1
i	ソフト1	2. 0	http://b. co.	jp/sv/sofl	2000/5/1
	ソフトA	10.1	http://cc. cc	nm/pt/swa	2001/3/1
ı					

「α社段 セキュリティ情報」 2001年03月10日更新 製造者 製品名 パージョン パッチ処理 施工日 A社 ツール1 1.05 http://a.com/sp/tool1 ロ B社 ソフト1 2.0 http://b.co.jp/sv/bof1 ■ C社 ソフトA 10.1 http://cc.com/pt/swa





[図8]



フロントページの続き

(51) Int.C1.

識別記号

FΙ

テーマコード(参考)

G O 6 F 17/60

502

G O 6 F 9/06

6100

Fターム(参考) 5B042 GA18 HH39 NN51

5B075 KK07 KK13 KK33 ND20 ND23

NRO2 NR12 PRO3 UU21 UU40

5B076 EC10

5B085 BG07